

< 記入例 >

様式第1号（第4条関係）

平成〇〇年〇〇月〇〇日

社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会長 様

申請者住所 那須塩原市 〇〇〇〇〇

氏名又は名称 〇〇〇〇〇

及び代表者氏名 代表 〇〇 〇〇 ㊦

平成〇〇年度地域福祉活動補助金交付申請書

平成〇〇年度ボランティア活動振興事業について地域福祉活動補助金〇〇,〇〇〇円を交付されるよう社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会補助金交付規程第4条の規定により次の関係書類を添えて申請します。

関係書類

- 1 事業計画書
- 2 収支予算書

※総会資料や会則を提出していただく場合もあります。

※国や地方公共団体の補助金・助成金等を受けている事業、または他の民間機関（財団）等から助成を受けている事業は、この補助金の対象外となりますのでご注意ください

(ボランティア活動振興事業関係)

1 事業計画書

事業名	夏休みの子どもたちの学習の場づくり事業		
実施日	平成〇〇年〇月〇〇日～〇〇日		
場 所	〇〇自治会公民館		
事業内容	<p>①備品購入 ②地域との協働事業 ③他団体などとの協働事業 ④会員研修 ⑤車両費用(②～④とあわせて申請) ⑥記念事業 ⑦その他 (どのような事業なのか、概要を記入)</p> <p>地域の公民館を5日間借り、そこに地域の子どもたちを集め、夏休みの宿題や地域の人たちと協力して夏休みにしかできない体験を行う。</p>		
対象者	支援が必要な子どもなど	人 数	20人
申請理由	<p>(事業のねらいや、その必要性などを記入。備品購入の場合は、その必要性、活用方法などを記入)</p> <p>低所得世帯の子どもの学力低下が社会的にも問題視されてきている。そのような家庭の子どもたちの学習支援を目的として行う。</p> <p>今回は夏休みの期間を利用し、単に宿題をすることだけでなく、他の子どもたちと交流しながら、普段ではできないような体験も学習の一環として行いたい。</p> <p>体験の学習の場には、地域の農家の協力をもらいスイカやキュウリを取って食べたり、高齢者との昔遊びや工作を体験したりするなど5日間のメニューを作り、多くの人の協力をもらいながら実施したい。</p>		
協力機関	<p>(他の関係機関や団体などと協力して行う予定があれば記入)</p> <p>〇〇自治会役員、地域の人たち。学生ボランティア、〇〇ボランティアグループ</p>		

(ボランティア活動振興事業関係)

2 収支予算書

収入の部

項目	金額	摘要(内訳)
参加費	10,000円	100円×20人×5日
社協補助金	19,000円	総事業費×補助率 $39,300円 \times 5/10 = 19,650円$ =19,000円 (1,000円未満切捨て)
グループ負担金	10,300円	
合計	39,300円	

支出の部

項目	金額	摘要(内訳)
工作材料代	6,000円	300円×20人
謝礼	25,000円	5,000円×5ヶ所
消耗品代	2,500円	
飲み物代	3,000円	
保険代	2,800円	20人×28円×5日間
合計	39,300円	

※摘要(内訳)欄には積算をいれてください。また、収入と支出の合計金額が一致するようにしてください。

※社協の補助金で使う経費だけでなく、事業全体の収支を記入してください。